



十二月弓張
編張

一雄齋國輝画

樂亭西馬孫

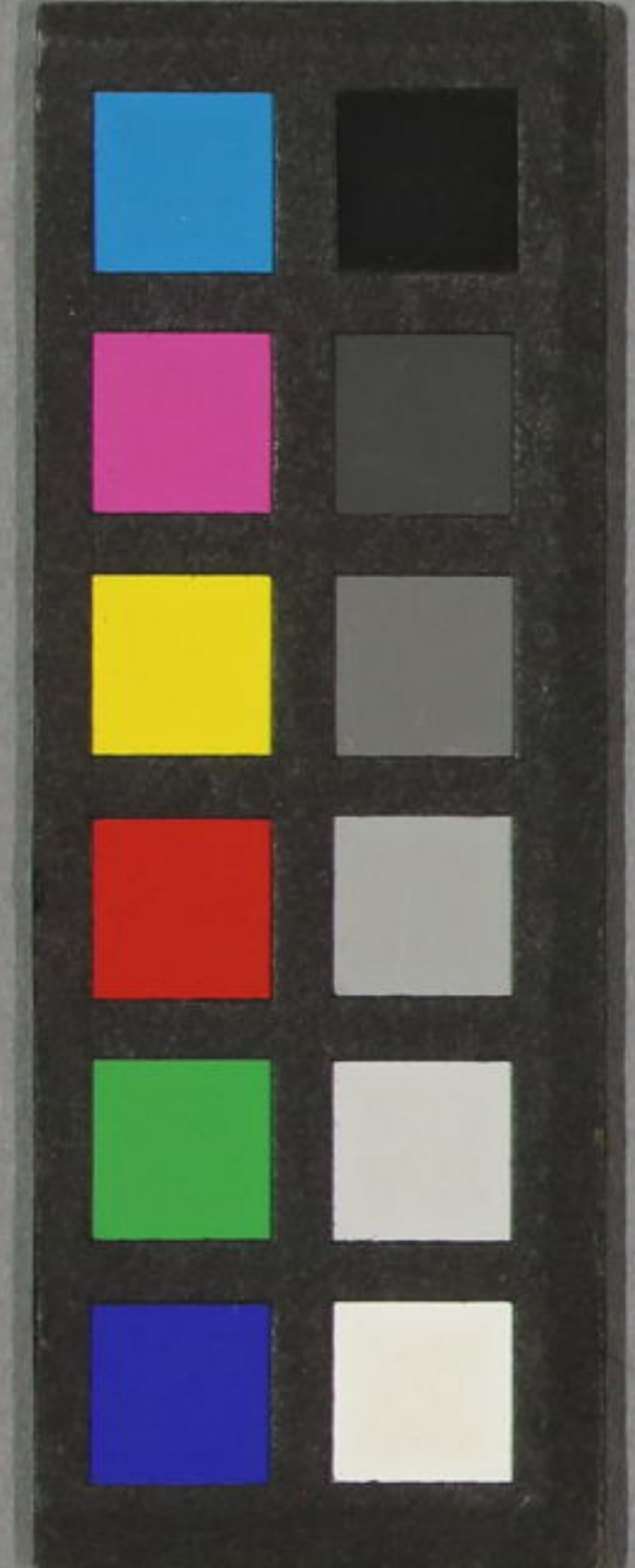
什題曲の國画

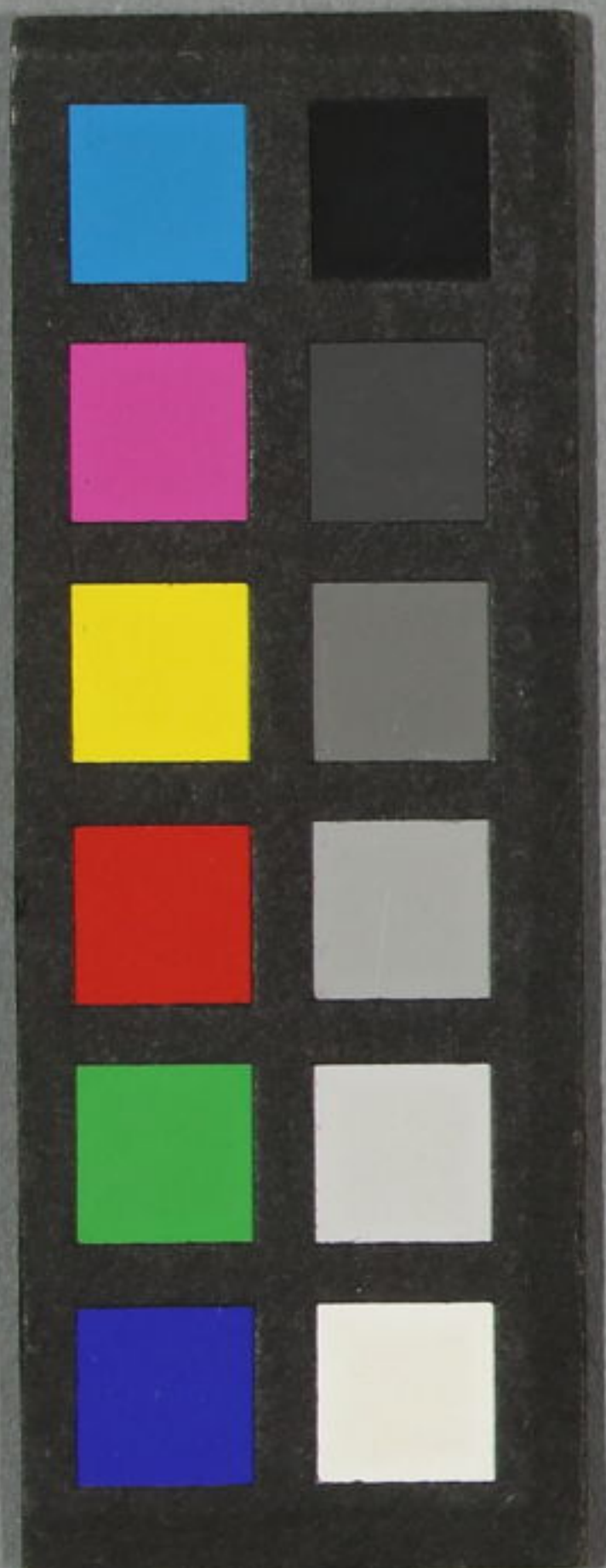
~ 13
3693
24

~ 13
3693
23

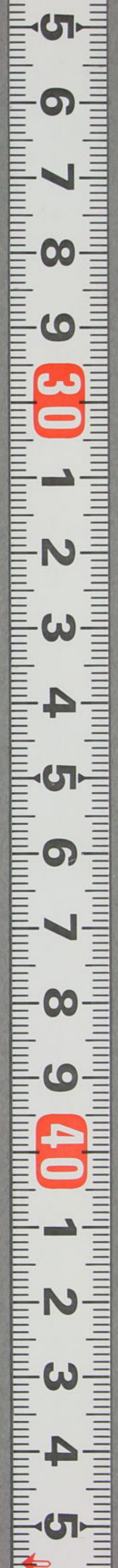
下

上





~ 13
3693
23



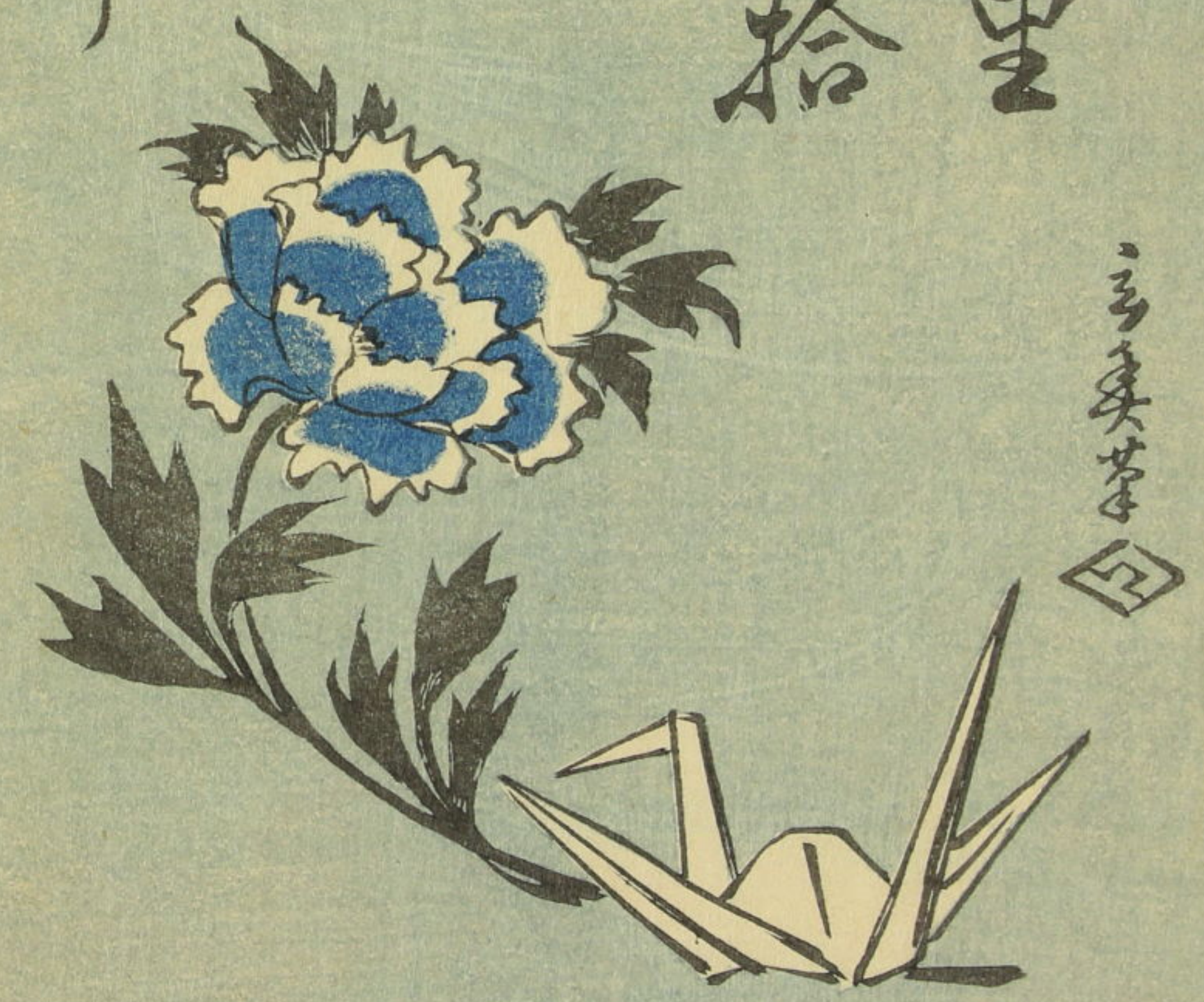
門へ13
 2693
 春23

勇美波里
 都築第拾

二編上冊

西馬作
 國輝画

錦昇堂持



勇美波里

福 一 福

歌入の坐して名所を知り、大人に渡らざりて唐土の形体とも著述する況真途を
 吾邦の風俗ある琉球の世界と曲亭翁が輯録せしもの四十余年前の新案はて号て
 椿説弓張月と題せし錦昇堂の需不應と袋入の草紙小異冊既ふ十編小至る十
 編半より彼土の歌に移り芭蕉布のいと永下く琉球芋のさける趣向のむとを
 出島の砂糖の甘くはるる小時風の画客と加陳文漢士とをへるの倭詞其のむとを衣
 裳の異魏蜀の三つ花屋鋪の桃園小献飲を儀と約し將師へ肩をへる神文と出雲
 鴻門の會小半の羽織の異堂へ斤手小抱はとも花僧が釵の舞の口論も諱信も尻振浦
 の頓戯で笑はせし不終不和睦の手札の演彼良辨も人能弁の石尊の大滝ありとむと
 こへ僧正の鼻柱張良が杓と俱の名高も六尊も賤も往古も時世も戲述の業れ
 土筆の穂先無根炒りせぬ御代の早春も魁も幾市も支例の如し

嘉永七甲寅年孟陽新刻

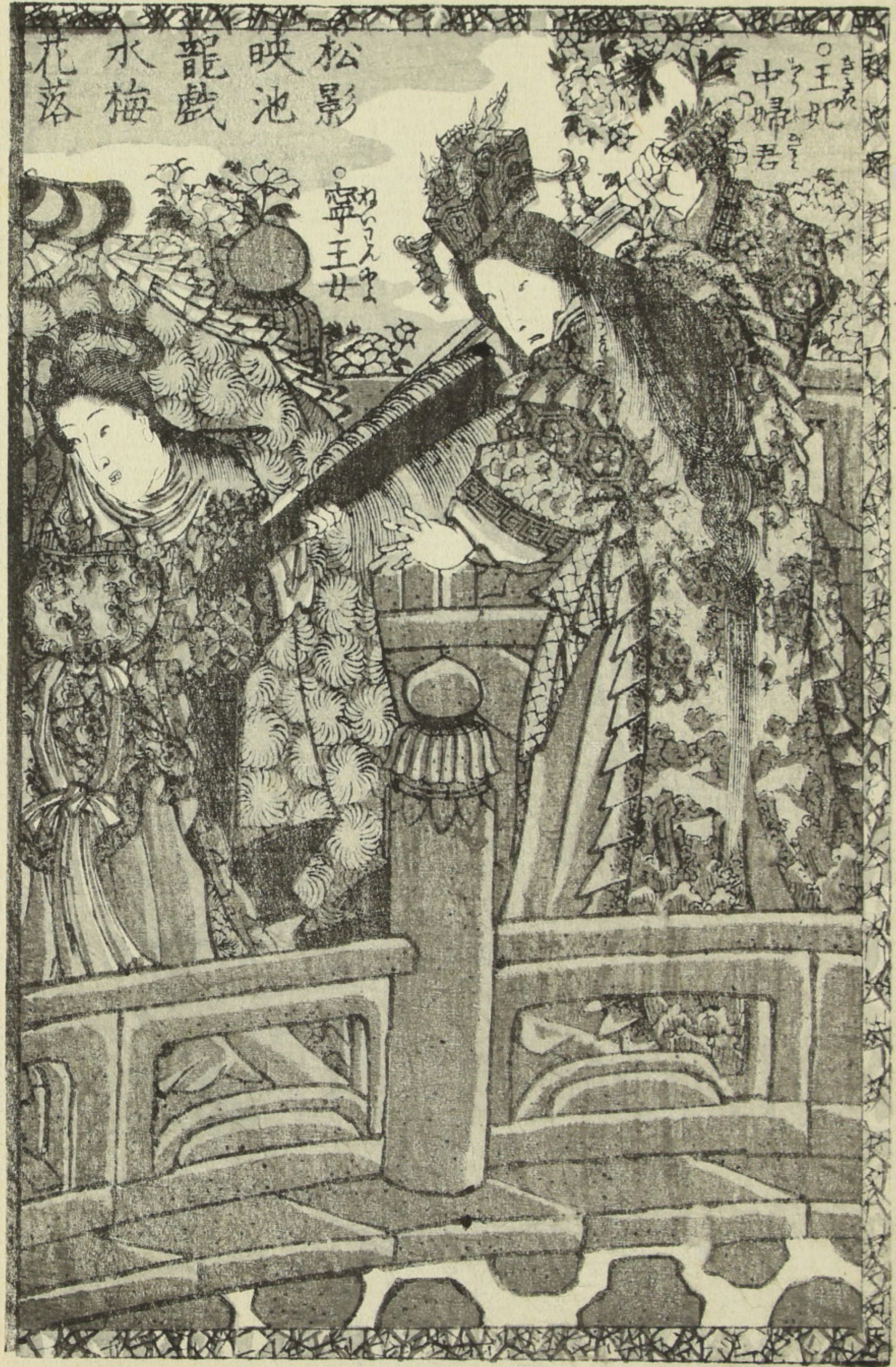
樂亭西馬戲述



弓長月六



地蝶
翻風
利勇
嬪臣



松影
映池
龍戲
水梅
花落
王妃
中歸
君
寧王女



陶松壽



真鶴



高皇王

利勇

ノ取用川

9



東雲国師

△

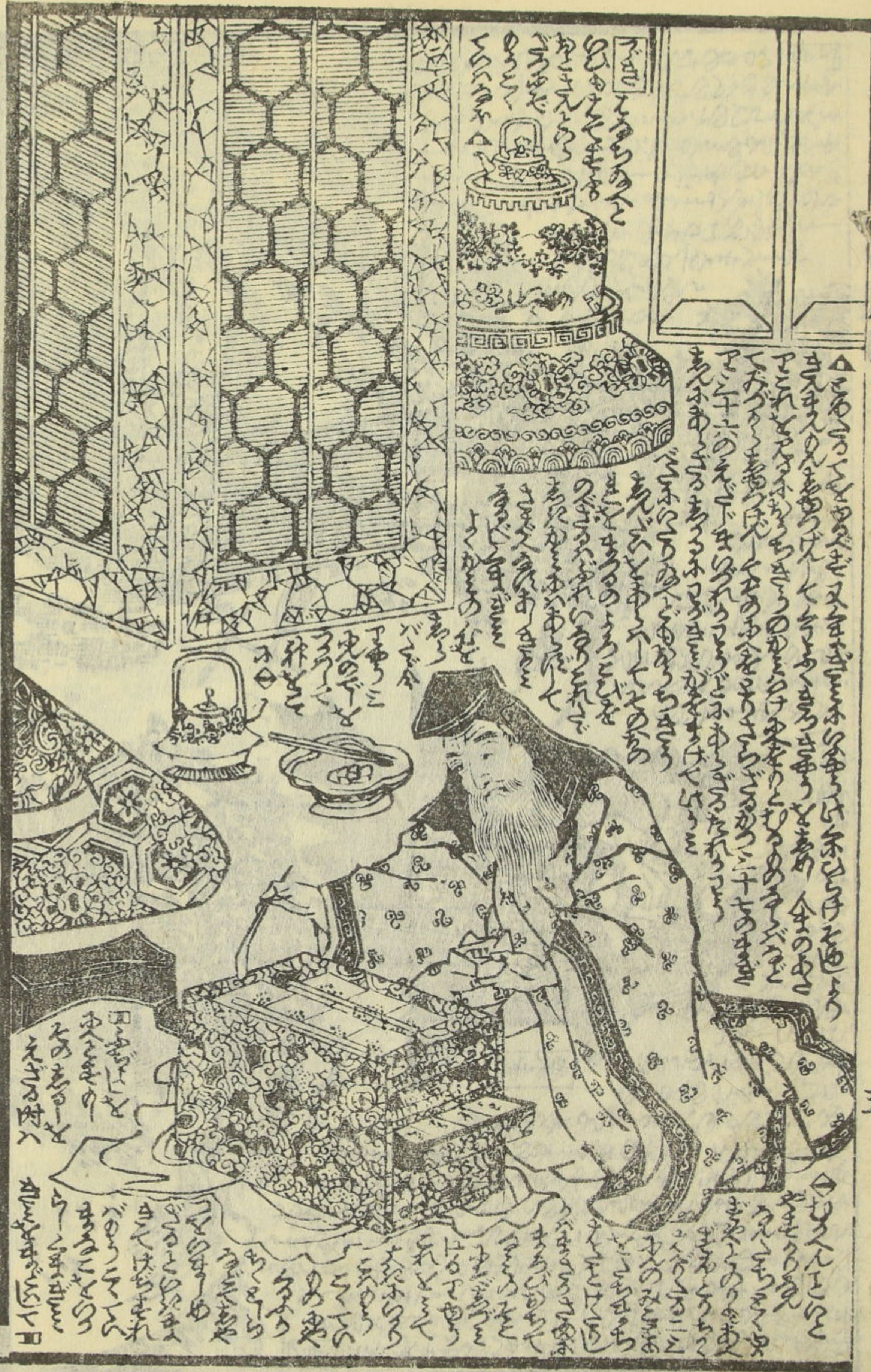
の





二
三

六



五

五





嘉永八年乙卯春新彫目錄

盆地本草紙問屋 くらま町 笑壽屋庄七版

竹雀千代咲
西馬補案
國輝画圖

聖德太子
大和鏡
万亭應智作
一壽存國貞画

三鱗形
鑲倉双糸
西馬作
國輝畫

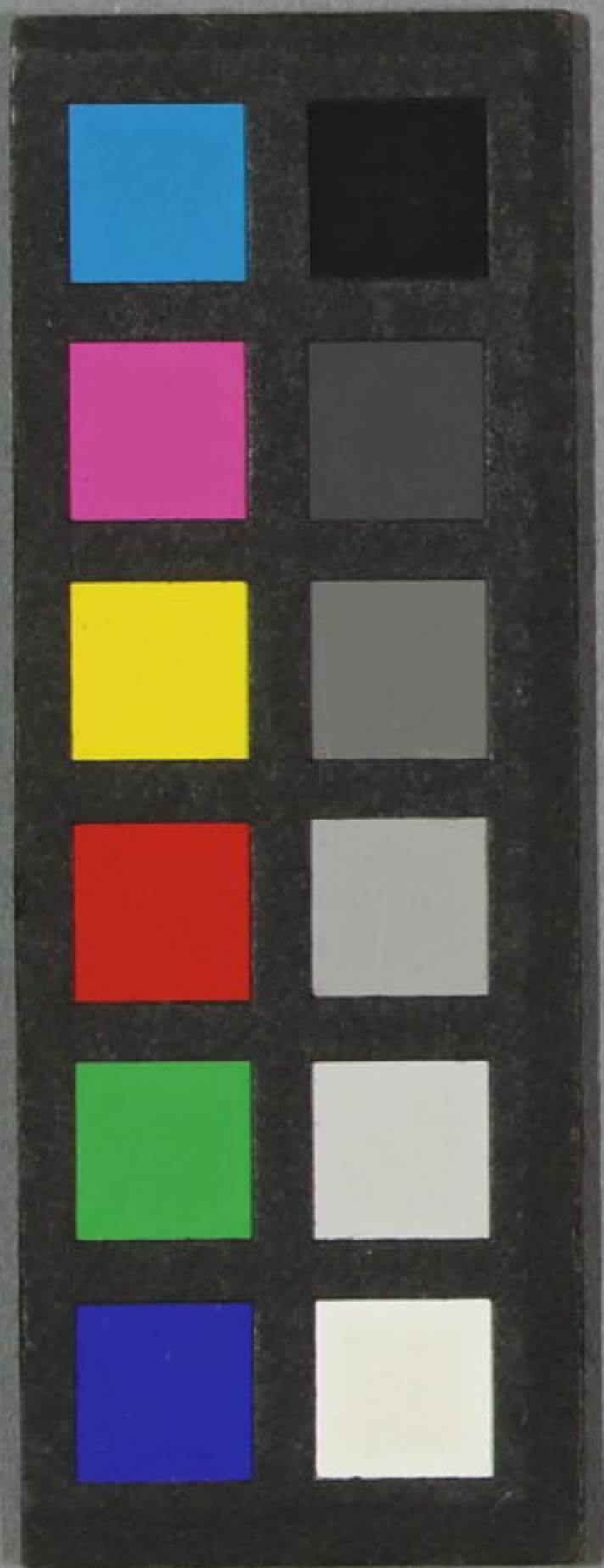
雲龍
九郎
偷盜
傳
故人三馬遺稿
増補西馬案
画工一勇齋

西馬譯る國輝画



毛國輝
西馬の譯る國輝画
此の畫は國輝の筆にて西馬の譯るものなり
其の趣意は如何なるに在りや
其の筆致は如何なるに在りや
其の墨色は如何なるに在りや
其の線畫は如何なるに在りや
其の色彩は如何なるに在りや
其の構圖は如何なるに在りや
其の人物は如何なるに在りや
其の背景は如何なるに在りや
其の道具は如何なるに在りや
其の動作は如何なるに在りや
其の表情は如何なるに在りや
其の服装は如何なるに在りや
其の髪飾は如何なるに在りや
其の履物は如何なるに在りや
其の佩物は如何なるに在りや
其の持物は如何なるに在りや
其の位置は如何なるに在りや
其の向きは如何なるに在りや
其の距離は如何なるに在りや
其の視点は如何なるに在りや
其の照明は如何なるに在りや
其の陰影は如何なるに在りや
其の質感は如何なるに在りや
其の空間は如何なるに在りや
其の時間は如何なるに在りや
其の場所は如何なるに在りや
其の季節は如何なるに在りや
其の天候は如何なるに在りや
其の地形は如何なるに在りや
其の植物は如何なるに在りや
其の動物は如何なるに在りや
其の人物は如何なるに在りや
其の背景は如何なるに在りや
其の道具は如何なるに在りや
其の動作は如何なるに在りや
其の表情は如何なるに在りや
其の服装は如何なるに在りや
其の髪飾は如何なるに在りや
其の履物は如何なるに在りや
其の佩物は如何なるに在りや
其の持物は如何なるに在りや
其の位置は如何なるに在りや
其の向きは如何なるに在りや
其の距離は如何なるに在りや
其の視点は如何なるに在りや
其の照明は如何なるに在りや
其の陰影は如何なるに在りや
其の質感は如何なるに在りや
其の空間は如何なるに在りや
其の時間は如何なるに在りや
其の場所は如何なるに在りや
其の季節は如何なるに在りや
其の天候は如何なるに在りや
其の地形は如何なるに在りや
其の植物は如何なるに在りや
其の動物は如何なるに在りや



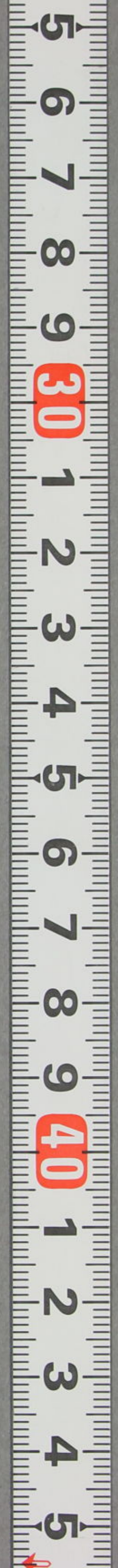


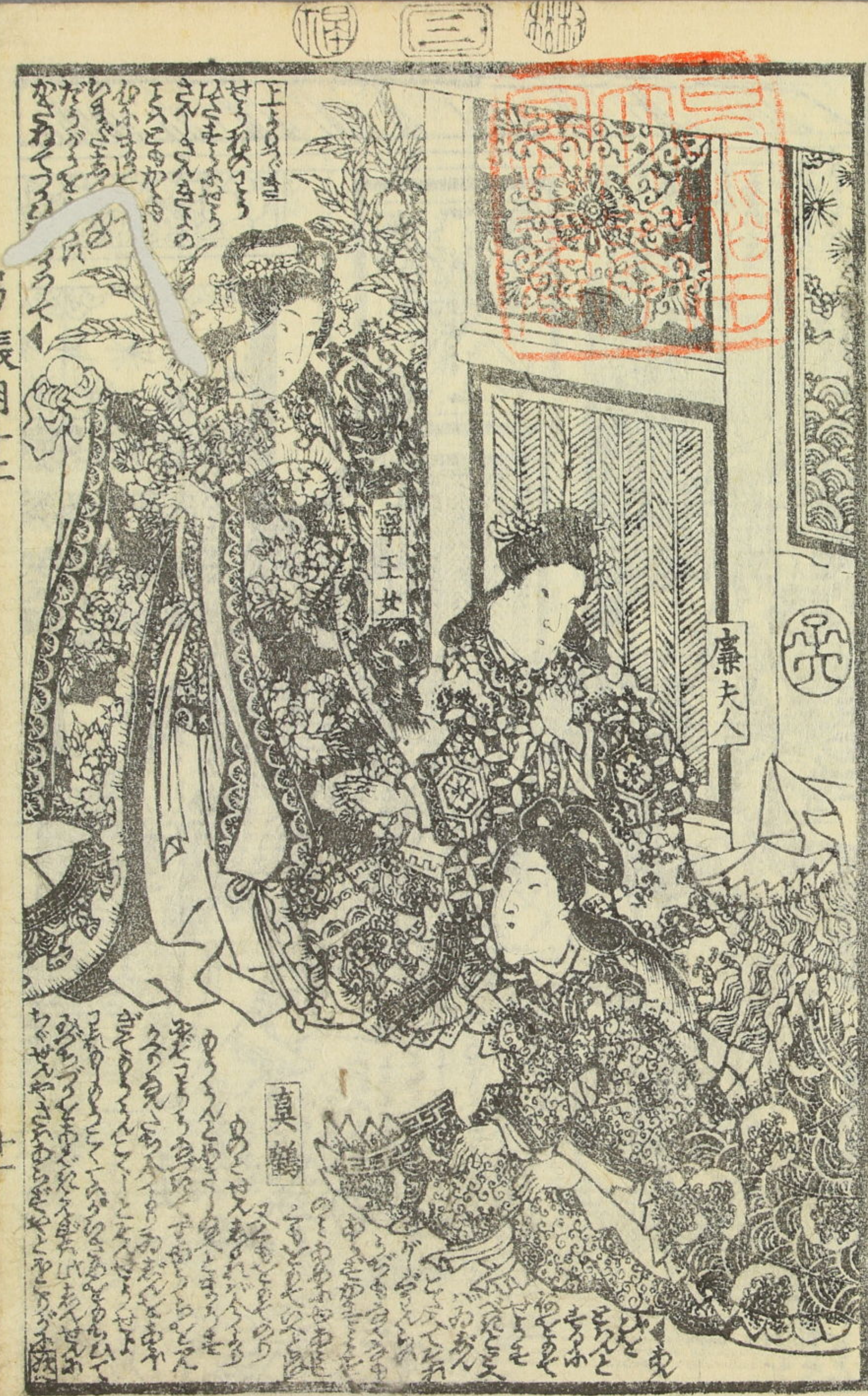
十二月弓張
編張

一雄齋國輝画

13
3693
24

下





上
中
下

寧王女

廉夫人

真鶴

長月十二

真鶴
 此の巻は、寧王女と廉夫人の物語を、真鶴の物語とあわせて、
 上巻、中巻、下巻の三巻に分けて、
 上巻は、寧王女と廉夫人の初巻、
 中巻は、寧王女と廉夫人の二巻、
 下巻は、寧王女と廉夫人の三巻、
 真鶴の物語は、
 上巻、中巻、下巻の三巻に分けて、
 上巻は、真鶴の初巻、
 中巻は、真鶴の二巻、
 下巻は、真鶴の三巻、

門へ13
3693
巻 24

好女

右里月

十二篇

下巻

二巻多西之録

一巻高國輝画

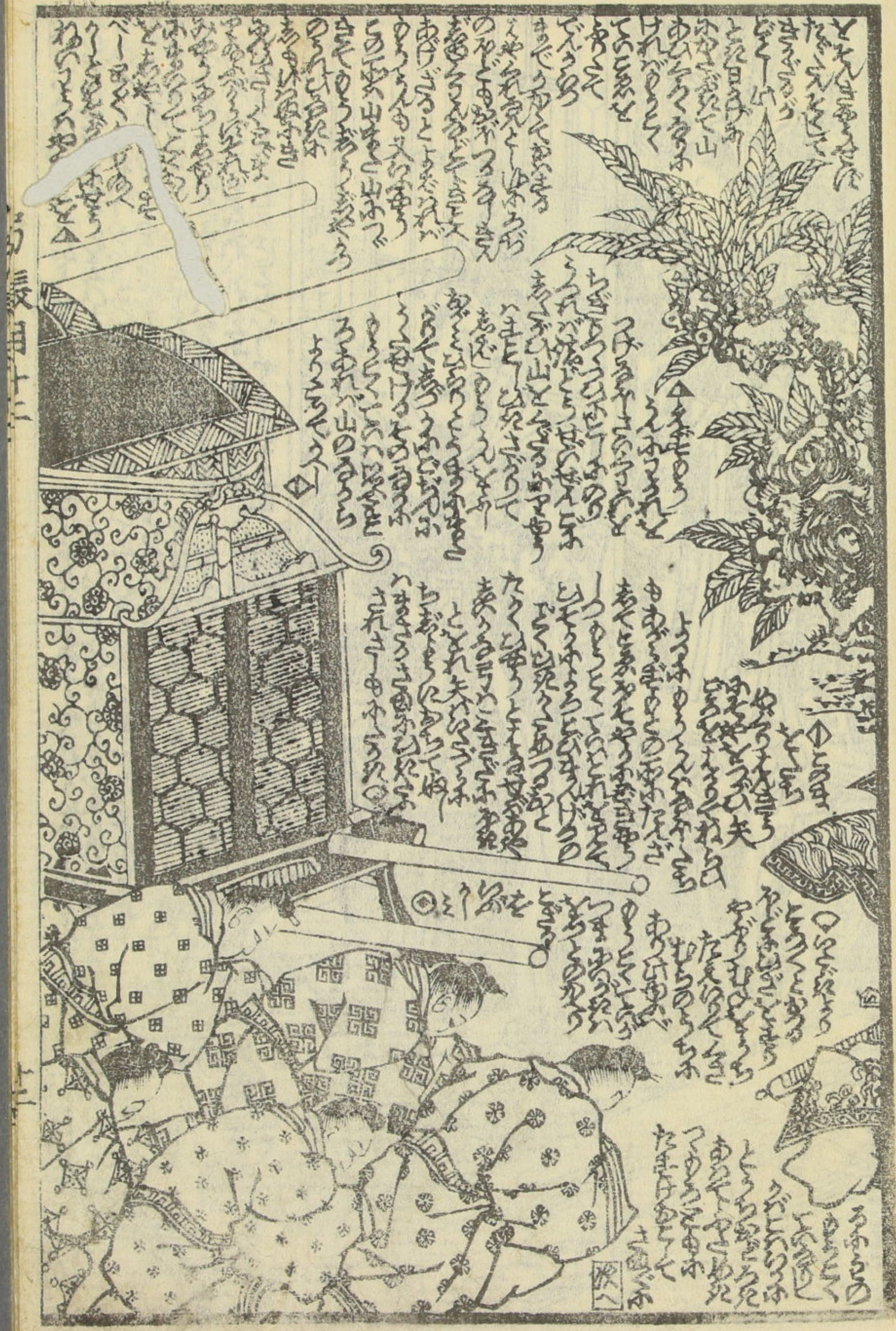
申宮

新巻

録昇堂書持



三巻





悪神未分 海湖不清
 悪神未分 白砂化驗

寧王女

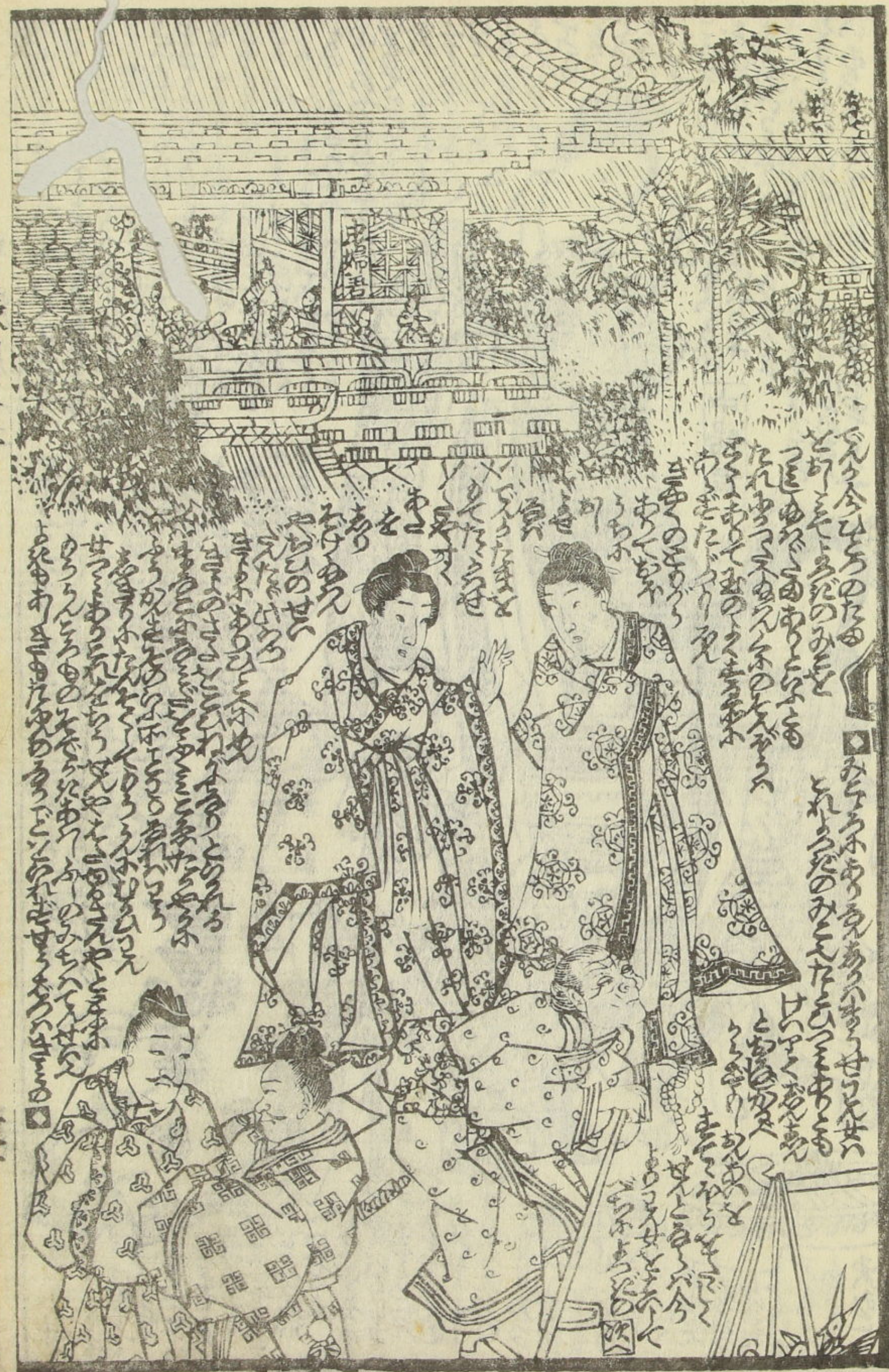
聖王



中婦君

廉夫人

尚王







龍の首を斬りて
其の血を飲む
此の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす

陶松壽



龍の首を斬りて
其の血を飲む
此の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす

龍の首を斬りて
其の血を飲む
此の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす
龍の血は
人の命を
延ばす

時清

